

別府湾の日の出(別府市)

Relation

No.65
新春号

OITA GUARANTEE Season Report 2024

Contents

- 年頭のご挨拶 大分県信用保証協会 会長 稲垣 守
- 年頭のごあいさつ 大分県知事 佐藤 樹一郎
- 新年のご挨拶 大分県銀行協会 会長 後藤 富一郎
- おじゃまします～大分みらい信用金庫 南支店
- 企業紹介～Othello Specialty Coffee Roaster
- 中小企業アンケートの実施について
- 原油・物価高騰に対する支援について
- 金融機関女性職員向け「信用保証講座」を開催しました
- 「大分県中小企業サポート推進会議（実務責任者会議）」を開催しました
- 令和5年度「おおいた産学金連携コーディネーター研修」に参加しました
- 金融機関との連携強化の取り組みを紹介しします
- 令和5年度 第2回外部評価委員会を開催しました
- コンプライアンスに係る内部研修を実施しました
- 経営力再構築伴走支援をテーマとした内部研修を行いました
- カレンダー、手帳を作製しました

【編 集】大分県信用保証協会 総務部企画情報課

【発 行】大分県信用保証協会

 **OITA GUARANTEE**
Credit Guarantee Corporation of Oita-ken

〒870-0026 大分市金池町3丁目1番64号(大分県中小企業会館内)

ホームページ

www.oita-cgc.or.jp/



大分県信用保証協会

～ 基本理念 ～

私たち 大分県信用保証協会は
より良いサービスと、
各種保証を通じて
中小企業と地域社会の
さらなる発展に貢献いたします

年頭のご挨拶

大分県信用保証協会 会長 稲垣 守



令和6年の年頭に当たり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さま方におかれましては、健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、平素から当協会の活動に多大なご支援、ご協力をいただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

昨年は新型コロナの感染症法上の位置づけが5類に引き下げられ、社会経済活動の正常化が進み、インバウンドもコロナ前の水準に戻るなど、景気は緩やかに回復する一方で、燃料高、原材料高、人手不足など、中小企業にとって厳しい状況も残る中、ゼロゼロ融資等の返済が本格化し、利用した企業の8割で返済が開始されています。

当協会では、県や金融機関等と連携しながら、返済負担の軽減を図るため、令和5年1月に伴走支援型の経営改善借換資金をスタートし、令和5年11月末現在で、約1,100件、190億円の借換保証の承諾を行うとともに、条件変更など柔軟な対応により資金繰り支援を行ってまいりました。また、経営課題解決のための専門家派遣や経営診断、経営改善計画策定など経営支援にも取り組んでおります。

これまで、ゼロゼロ融資等により、代位弁済は低い水準で推移してきましたが、足元では代位弁済の件数は増加し、ゼロゼロ融資等の占める比率も高くなっています。

こうした中、再生フェーズに陥ることのないよう、中小企業は直面している経営課題に早期に向き合い、収益力の改善に向けた取組や新たな事業展開を行うことがさらに重要となっています。

今後とも、行政、金融機関、商工関係団体と緊密に連携しながら、中小企業、小規模事業者の金融の円滑化と経営改善、地域経済の発展に向け、役職員一丸となって全力で取り組んでまいります。

結びに、本年が皆さま方にとりまして、明るい希望にあふれた年となりますよう心からお祈り申し上げます。

年頭のごあいさつ

大分県知事 佐藤 樹一郎



新年、明けましておめでとうございます。

貴協会におかれましては、平素から保証の推進による金融の円滑化に積極的に取り組んでおられますことに、深く感謝と敬意を表します。

特に、エネルギー・原材料価格の高騰等により深刻な影響を受けた中小企業・小規模事業者に対し、迅速かつ柔軟な資金供給を実現していただき、改めて感謝申し上げます。

長く続いたコロナ禍もようやく終わり、県内各地においてイベントの開催や観光客の増加等でコロナ禍前の賑わいを取り戻しつつあります。

今年は、活気あふれる大規模イベントが県内各地で開催される予定です。

4月には、福岡・大分デスティネーションキャンペーンが始まることから、「おんせん県おおいた」の強みである自然や温泉等をいかした魅力ある観光商品の充実に努め、観光誘客の強化を図ります。

加えて、賃金上昇や原材料価格の高騰を適正に価格転嫁し、中小企業も賃上げに踏み出せる「賃金と物価の好循環」の創出を図るため、事業者の生産性向上と経営基盤強化の取組を、引き続き後押ししていきます。

貴協会におかれましても、地域社会の主役である中小企業・小規模事業者への円滑な資金供給や経営支援について、引き続きご対応いただきますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後ますますのご発展と、本年が皆様方にとりまして実り多き一年となりますよう祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。

新年のご挨拶

大分県銀行協会 会長 後藤 富一郎



明けましておめでとうございます。

2024年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆さま方におかれましては、新たな年の幕開けを健康で、希望に満ちた気持ちで迎えられたことと心からお慶び申し上げます。

また、日々の業務を通じて地域産業の育成と振興に対して、貴協会が果たしてきた貢献に対し、深く敬意を表します。

国内経済は観光需要の回復など景気の改善傾向が見られる一方で、不安定な国際情勢や物価上昇など、国内だけでなく県内でも先行きの見通しが難しい状況です。足下におきましても、政府の各種支援策による経済への下支え効果が一部見られるものの、地域企業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況が続いております。

このような環境のなかで地域が持続的に発展していくためには、地域企業の自律的な成長がより一層求められます。貴協会におかれましては、中小企業が抱える課題解決のため、各種制度や金融対策により引き続きご支援をいただいております。今後とも、貴協会からの変わらぬお力添えをいただき、地域経済の発展と持続可能な地域社会の実現に向けて全力を尽くしてまいりますので、引き続きのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、大分県信用保証協会の一層のご発展と、役職員の皆さま方のご健康とさらなるご活躍を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

第275回 おじゃまします!!

大分みらい信用金庫 南支店

全員営業態勢で、地域のお客さま支援を行う。



大分みらい信用金庫 南支店の皆さん

支店の特色・プロフィール等

大正15年9月 南支店（旧本店）開設。
昭和25年4月 旧本店店舗（現店舗）へ移転。
平成21年2月 浜脇出張所と統廃合。
営業エリアは、別府市の一番東側に位置していることから、
光町・秋葉町・楠町から別府市の東側を担当しています。



支店長さん PROFILE



大分みらい信用金庫 南支店
支店長

かわ さき えつ こ
河崎 悦子 氏

◆支店長さんの経歴

1992年4月 入庫
2015年3月 営業推進部
ライフサポートチーム係長
2016年4月 上人支店 営業部門係長
2018年3月 府内中央支店 営業部門代理
2021年3月 大在支店 次長
2023年3月 南支店長

◆支店長さんのモットーは？

頼まれたことは断らず、必ず一度はチャレンジするようにしています。頼まれた時点からできそうにないと思うこともたくさんありますが、「あなたならできるかもしれない」と思い声をかけてくれる方の気持ちに応えられるよう努力するように心がけています。

◆支店長さんのご趣味は？

長男(高校一年生)の試合観戦。中学の時よりソフトテニス部に所属しており、インターハイ出場を目指し努力している長男の試合を毎回、ハラハラドキドキしながら観戦しています。

◆最近気になったニュースは？

大谷翔平投手の移籍先。野球に詳しくない私でも、大谷投手の活躍に魅了されました。特にWBCでの活躍には大変感動させられました。どのチームに行っても、大谷投手らしい野球ができることを期待しています。

◆金融機関職員としての印象的な思い出は？

長年、「私は年金はもらえない」と思い込んでいたお客様のもらい忘れ年金をみつけ手続きのお手伝いをしました。年金が口座に入金になり、そのお客さまより、「今まで年金をもらえないことに後ろめたさを感じていた。あなたのおかげで、これからは堂々と生きられる」との喜びの声をいただき、大変うれしい経験をさせていただきました。

◆支店で重点的に取り組んでいることは？

職員間のコミュニケーションを密に図り、明るく活気ある支店づくりを心がけています。職員のストレスを軽減できれば、お客さまにもその雰囲気伝わり、お客さまとも良好な関係が構築できると考えています。

◆若手職員の皆様へのアドバイスをお願いします。

成功体験を積み重ね、金融業の楽しさを実感してほしいです。景気が悪いときこそ金融マンの力の見せどころです！お客さまから笑顔をいただける仕事をしていきましょう。

◆中小企業向け融資の取り組み方針は？

新型コロナウイルスが5類に移行されたものの、まだまだ厳しい状況が続いている中小企業は多くあります。経営者の思いに耳を傾け寄り添い、積極的に支援を行っていきたくと思っています。金融支援のみならず、新分野への進出や他業態との連携等の支援もできるよう努力していきます。

◆保証協会への要望事項は？

日頃より迅速・丁寧にご対応いただき、大変感謝しております。私を含め、まだまだ経験不足の担当者に対し、質問等を通し気づきを与え、融資力を育てていただき大変ありがたく思っております。今後とも、当金庫職員の融資力向上にお力をお貸しいただけるようお願い申し上げます。

Othello Specialty Coffee Roaster (オセロ スペシャルティ コーヒー ロースター)

代表者 高部 美希

事業内容：コーヒー豆の販売、コーヒーのテイクアウト

住 所：別府市楠町13-1利光ビル1階

T E L：0977-88-2359

Instagram：othello_coffee



代表 高部 美希氏

スペシャルティコーヒー中心にコーヒー豆の販売を行う「Othello Specialty Coffee Roaster」の高部代表にお話を伺いました。

～事業概略～

当店ではスペシャルティコーヒーを中心にコーヒー豆の販売。スペシャルティコーヒーは、生産段階から徹底して品質管理されることから、飲んだ時の際立った風味が特徴。当店では高い品質が維持された生豆を焙煎機で丁寧に焙煎し手作業で選別、販売まで3日かけてこだわりのコーヒー豆に仕上げている。

また、業者向けの取引として、県内のカフェ等にオリジナルでブレンドしたコーヒー豆を販売。実際に店舗で食事した上で、メニューやオーナーのイメージに一番合うよう、店毎にブレンドしたオリジナルの商品を提供している。

店舗ではテイクアウトも行っており、風味豊かなスペシャルティコーヒーを味わえる。



なく働く両親を見て事業をすることの大変さは感じており、失敗した時のリスクも考えると独立をためらうこともありましたが、やるしかないという覚悟を決めて平成27年に創業しました。創業する際には大分県よろず支援拠点に相談し、創業計画や補助金申請についてアドバイスをいただきました。



Q2 事業をされてきた中で、特に印象的な出来事を教えてください

創業当初は当面の売上を確保するためにカフェを併設しており、コロナ流行後も一定のお客様にご利用いただいていた。しかし、私一人で事業をしていることから、カフェの営業に時間を取られコーヒー豆の販売まであまり手が回りませんでした。カフェだとどうしてもスペシャルティコーヒーの魅力は来店される方にしか伝わらず、「スペシャルティコーヒーの魅力をとくさんの人に伝える」という私の本当にやりたいことは違うのではないかと感じるようになりました。

本当にやりたいことをせずこのまま惰性でカフェを続けてもいずれ事業として厳しくなると思い、順調であったカフェの営業を廃止。テイクアウトのみの対応とし、コーヒー豆の販売に注力することを決意しました。当時はカフェの売上が全体の6割を占めており、不安もたくさんありま



Q1 代表の経歴と創業のきっかけを教えてください

別府市出身であり、以前は別府市内のホテルに併設されたリラクゼーション施設で働いていました。つきっきりで施術を行っており気を張る時間も多いため、休憩中に飲むコーヒーの味や香りが癒しとなっていました。両親が以前カフェを営んでいたことからコーヒーには昔から馴染みがあったこともあり、私がスタッフ全員にコーヒーを淹れることが多く、そこから少しずつコーヒーの魅力を知ることができました。

そのような中、スペシャルティコーヒーの存在を知り飲んでみると、あまりの美味しさに感動し、日本各地からスペシャルティコーヒーを取り寄せる日々が始まりました。東京でカフェを営む方の本を偶然読んで経営者への憧れも感じていたことから、いずれは独立し、「コーヒー豆の販売を通してスペシャルティコーヒーの魅力をとくさんの人に伝えていきたい」と思うようになりました。

その後はQグレーダー資格と呼ばれる国際基準のコーヒー鑑定士の資格を取得し、独立に向けてカフェに転職し店長として勤務。休み



したが、現在に至るまでの大きな転機となりました。

その後は以前から手に入れたかった焙煎機を購入し、更に質の高いコーヒー豆を提供できるようになり、増産体制も整えることができました。時間も確保できるようになり、取引していただく事業者の方も増えてきたことから、少しずつ「スペシャルティコーヒーの魅力をたくさんの人に伝える」という目指していた形に近づいてきていると感じています。新しい焙煎機は業容から見れば大きな設備投資となりましたが、あそこでカフェの営業を廃止する決断をしなければ本当に自分のやりたいことは実現できておらず、事業を開始してから一番印象的な出来事となりました。

Q3 経営者として意識していることは

創業する前から今までを振り返って見ても、たくさんの人に支えられて今があると感じています。

開業初日は営業開始後から2時間誰一人来店せず、一か月で潰れるのではないかと感じたことを今でも覚えています。特に最初の半年間は赤字で決して楽ではありませんでしたが、家族や友人を中心にたくさんの人々が応援してくれて少しずつ売上が伸びていきました。焙煎機が故障し焙煎ができなくなった時も、修理代が高くどうしたものかと悩んでいたところ、県外に住む知人がわざわざ駆けつけて修理してくれたこともありました。私一人で事業をしておれないこともたくさんありますが、何かあった時にはいつも周りの人に助けられてきました。これからも、人との出会いやつながりを大事にしていきたいと思っています。



Q4 今後の事業展開や目標を教えてください

これまで以上に事業者向けのコーヒー豆の販売に注力して、スペ

シャルティコーヒーの普及に取り組んでいきたいと思っています。現在はカフェ等の飲食店が中心ですが、販路を拡大し旅館やホテルへの提供を目指しています。旅館やホテルでは食後のコーヒーに加えて、部屋に備え付けるドリップパック等に当店で専用でブレンドしたオリジナルの商品を使用いただくことで、お客様にとってもより思い出に残る時間につながってほしいと考えています。

また、ドリップパックのパッケージデザインは要望に応じて変更でき、店舗のロゴ等を印字することが可能です。お菓子のギフトセットや旅先でのお土産物等にも活用いただけると思います。

店名の「Othello」(オセロ)については、ボードゲームのオセロの「覚えるのに一分、極めるのに一生」というキャッチフレーズに感銘を受けたことも影響しています。私自身も理想とするレベルには到底及んでいないと感じており、一生かけて追及していきたいという意味を込めています。スペシャルティコーヒーは、生産者や流通に携わっている人々の努力があり、私たちの元に来るまで高い品質を維持することができています。私もベトナムに行き現地のコーヒー農園を見たこともあります。初めて見た時は鳥肌が止まらなかったことを今でも覚えています。当店ではこだわりの焙煎機で焙煎し丁寧に選別して提供しています。関わってくれた全ての人々の思いをきちんと消費者に届けることをこれからも大事にしていきたいと思っています。



Q5 信用保証協会に対して、ご意見・ご要望をお聞かせください

大きな転機となった焙煎機を購入する際に支援していただきました。本当にありがとうございます。これからも販路拡大のアドバイス等、ご指導をよろしくお願いいたします。

中小企業アンケートの実施について

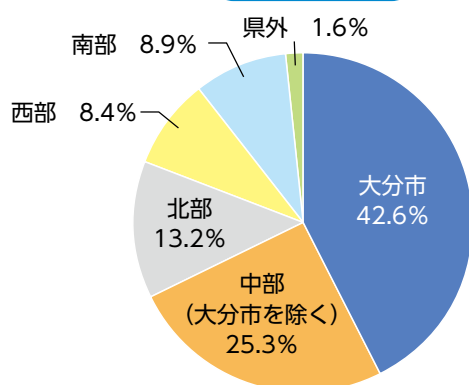
当協会をご利用いただいている中小企業のみなさまにご協力いただき、アンケートを実施しております。今回、令和5年度上期に実施いたしましたアンケート結果を取り纏めましたのでお知らせいたします。

● アンケート実施概要

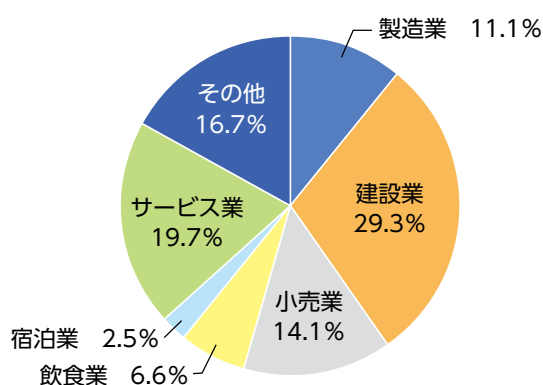
調査対象	当協会保証利用先 (500先)		
実施時期	令和5年9月		
配布数	500通	回答	190通
調査方法	無記名アンケート	回答率	38.0%

● 概要調査

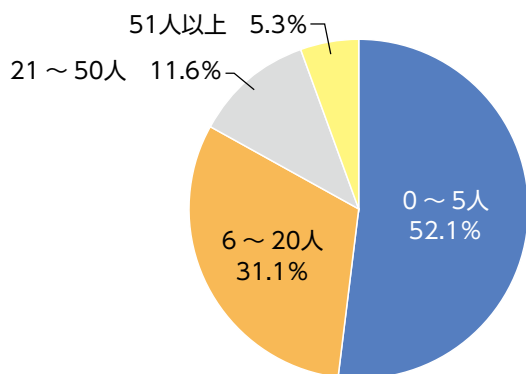
本社所在地



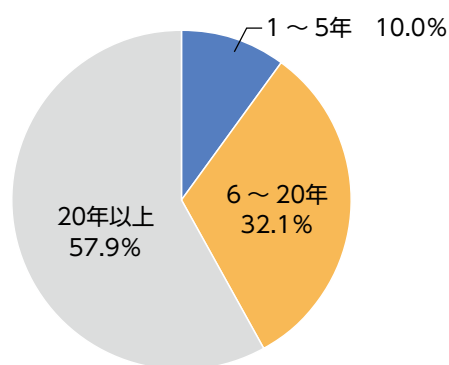
業種



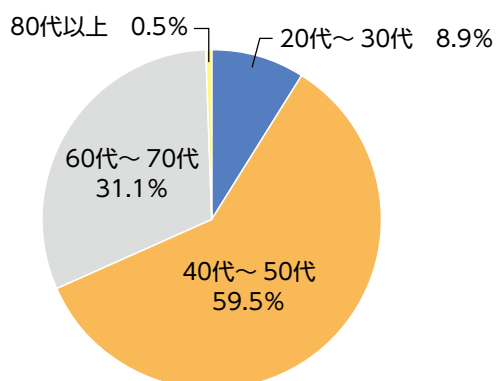
従業員数



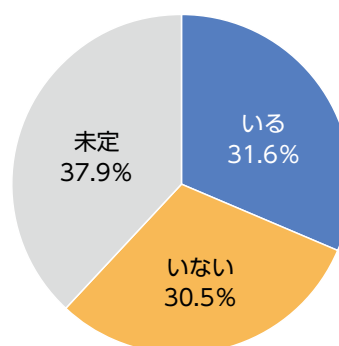
業歴



代表者の年齢

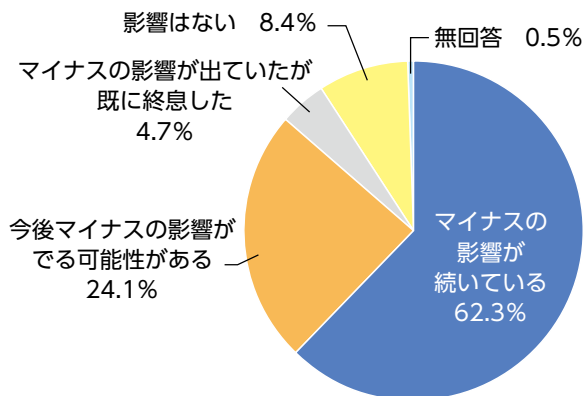


後継者の有無

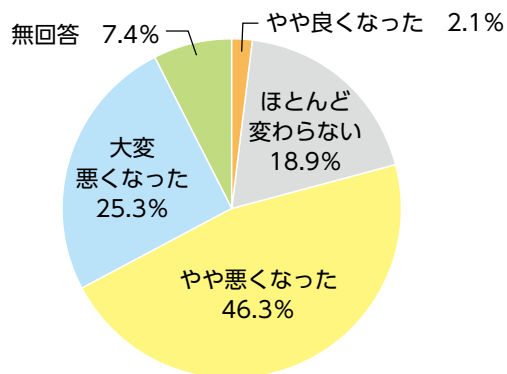


● 原材料・原油価格高騰、人手不足などの事業活動への影響について

原材料・原油価格高騰の事業活動への影響



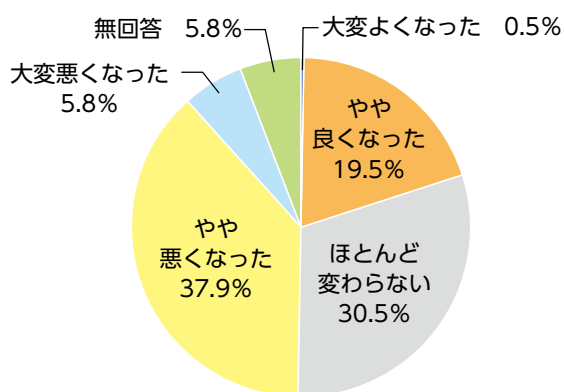
仕入価格は昨年と比べてどのように変化していますか。



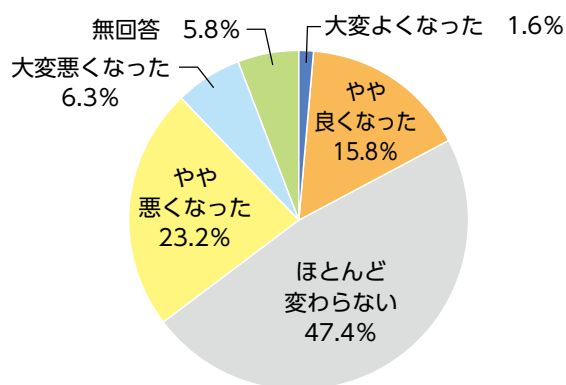
原材料・原油価格高騰が事業に与える影響について、「マイナスの影響が続いている」が62.3%、「今後マイナスの影響がでる可能性がある」が24.1%と大半の企業に影響があるという結果になりました。

仕入価格について「大変悪くなった」、「やや悪くなった」が71.6%と多くに影響が出ていることがうかがえます。

採算は昨年と比べてどのように変化していますか。

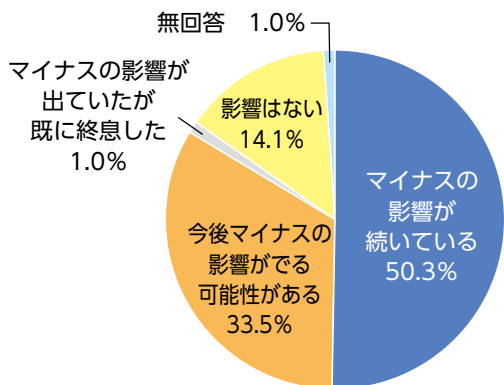


資金繰りは昨年と比べてどのように変化していますか。

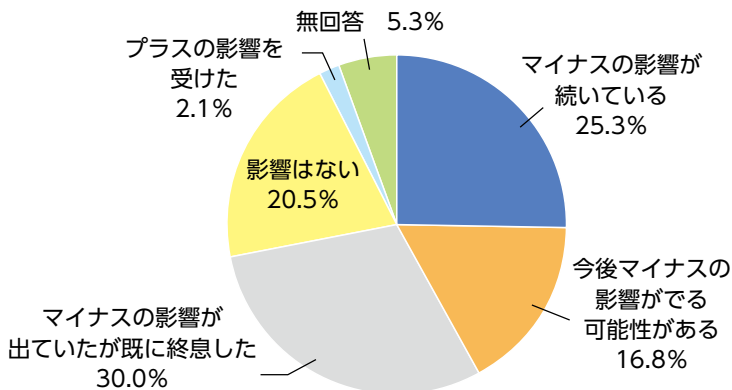


採算については、「大変悪くなった」、「やや悪くなった」が43.7%であったのに対し、「ほとんど変わらない」が30.5%、「大変よくなった」「やや良くなった」が20.0%と企業によって取引環境の改善状況に差があることがうかがえる結果となりました。

人手不足、人件費高騰などの事業活動への影響



新型コロナウイルス感染症の事業活動への影響



人手不足、人件費高騰が事業に与える影響については、「マイナスの影響が続いている」が50.3%、「今後マイナスの影響がでる可能性がある」が33.5%と大半を占める結果となりました。

新型コロナウイルス感染症による影響については「マイナスの影響が続いている」と回答した企業が25.3%であった一方、「マイナスの影響が出ていたが既に終息した」と回答した企業が30.0%となるなど回復度合いには差があることがうかがえます。

原油・物価高騰に対する支援について

原油・物価高騰によって売上原価率が上昇するなど、影響を受けている中小企業者の皆さまを支援するため、以下の保証制度をご用意しております。

①大分県中小企業活性化資金 経営環境変動対応融資 保証料0% (大分県が全額補助)

原油・物価高騰により売上原価率等が増加している事業者向けの制度です

ご利用いただける方	原料価格の高騰等の影響を受け、以下のいずれかに該当する中小企業・小規模事業者 (1) 最近3か月の売上高に対する「売上原価」又は「販売費及び一般管理費」の割合(以下「売上原価率等」)が前年同期に比べ増加している方 (2) 原則として最近1か月の売上原価率等が前年同月に比べ増加し、かつ、その後2か月を含む3か月の売上原価率等が前年同期に比べ増加する見込みの方		
資金使途	運転資金	保証限度額	8千万円
保証期間	10年以内	据置期間	1年以内
金利	5年以内 年1.5%、7年以内 年1.8%、10年以内 年2.0%		
対象金融機関	大分銀行、豊和銀行、大分信用金庫、大分みらい信用金庫、日田信用金庫、大分県信用組合、商工組合中央金庫、北九州銀行、宮崎太陽銀行		

②大分県地域産業振興資金 新エネルギー施設等導入融資 保証料0.15% (大分県が一部補助)

省エネルギー型の設備を導入する事業者向けの制度です

ご利用いただける方	以下のいずれかに該当する中小企業者・小規模事業者 (1) 太陽光発電、風力発電等、新エネルギー施設を導入する方 (2) ヒートポンプ方式熱源装置、排熱ボイラー等、省エネルギー施設を導入する方 (3) 電気事業法第38条第4項に定める自家用工作物のうち常用発電設備を導入する方 (4) 生産効率、エネルギー効率、精度等生産性の向上に資するものの指標が旧モデルと比較して年平均1%以上向上している設備を導入する方		
資金使途	設備・運転資金	保証限度額	2億8千万円
保証期間	10年以内	据置期間	1年以内
金利	5年以内 年1.5%、7年以内 年1.8%、10年以内 年2.0%		
対象金融機関	大分銀行、豊和銀行、大分信用金庫、大分みらい信用金庫、日田信用金庫、大分県信用組合、商工組合中央金庫、北九州銀行、西日本シティ銀行		

③大分県経営改善借換資金 保証料0% (国と大分県が全額補助)

新型コロナウイルス感染症や物価高騰の影響を受けた事業者向けの制度です

ご利用いただける方	以下(1)~(3)全てを満たす中小企業・小規模事業者 (1) セーフティネット保証の認定や、(3)に定める売上高等の減少要件を満たす方 (2) 経営行動計画書を作成し、その実行につき金融機関からの伴走支援をうける方 (3) その他、「大分県経営改善借換資金特別融資要綱」に定める要件を満たす方 ・最近1か月間の売上高が前年同月の売上高と比較して5%以上減少していること 等		
資金使途	運転・設備資金	保証限度額	1億円
保証期間	10年以内	据置期間	5年以内
金利	年1.3%		
対象金融機関	大分銀行、豊和銀行、大分信用金庫、大分みらい信用金庫、日田信用金庫、大分県信用組合、伊予銀行、福岡銀行、北九州銀行、愛媛銀行、宮崎太陽銀行、横浜幸銀信用組合、西日本シティ銀行、筑邦銀行、宮崎銀行		

※大分県経営改善借換資金については、保証申込期限は令和6年3月31日(協会申込受付)となります。取扱期限にご注意ください。

金融機関女性職員向け「信用保証講座」を開催しました

令和5年11月10日に、県内6金融機関から13名の女性職員の方にご参加をいただき「信用保証講座」を開催しました。この講座は令和4年度に初めて開催し、今回で2度目の開催となります。

金融機関において、渉外業務や経営支援など女性の活躍する場が増加する中で、信用保証協会に対する理解度の向上や、組織の垣根を超えた交流を通じた金融機関との連携強化、女性活躍の推進を目的として開催をしているものです。

第一部では保証部保証一課の石原課長代理及び保証二課の古中課長代理から、信用保証協会の概要や主要な保証制度について説明しました。第二部では合同会社アイ・ジー・シーの宮脇社長をゲストとしてお招きし、「女性の力で地域を元気に！！」をテーマにトークセッションを行いました。

トークセッションでは宮脇社長の創業からの経歴や苦勞をしたことについてお話をお伺いした他、意見交換会では活発に発言が行われるなど充実した内容となりました。当協会では、今後もこのような取り組みを通じて、金融機関との連携や女性活躍の推進を図っていきます。

*合同会社アイ・ジー・シーは大分県女性起業家創出促進事業「BUTTERFLY FOR STARTUP WOMEN」の運営を受託しており、大分県内の女性起業家に対する支援に取り組まれています。



講座当日の様子



トークセッションの様子

「大分県中小企業サポート推進会議（実務責任者会議）」を開催しました

令和5年11月1日に、令和5年度「大分県中小企業サポート推進会議（実務責任者会議）」を大分県中小企業会館6階 大会議室にて開催しました。

大分県中小企業サポート推進会議とは、県内中小企業者に対する経営改善や事業再生の支援により地域経済の活性化に寄与することを目的に設立されたものであり、事務局を大分県と当協会が務めています。

実務責任者会議当日は構成員である県内金融機関、支援機関、大分県、保証協会に加え、オブザーバーとして九州財務局大分財務事務所、中小企業基盤整備機構からご担当者様にご参加いただき、支援施策・事例について相互に情報共有を行いました。



開会挨拶を行う

大分県商工観光労働部 経営創造・金融課 平山課長



令和5年度「おおいた産学金連携 コーディネーター研修」に参加しました

「おおいた産学金連携コーディネーター研修」が令和5年10月3日から11月7日にかけて計5日間開催され、当協会職員が参加しました。

本研修は、中小企業のCX（企業の抜本的改革）を伴走支援する意思と能力を備えた職員の育成と関係機関の連携を目的に令和3年度から開催。豊和銀行、一般社団法人さくらインキュベートデザイン研究所、当協会を共同事務局とし大分大学に運営を委託、講師は山形大学の小野教授を招いて実施しています。

今年度は参加機関も大幅に増加し、大分財務事務所をオブザーバーに加えた7機関から計16名の職員が参加しました。中津市のT-PLAN株式会社にご協力いただき、事業所視察や代表者様へのヒアリング等を実施し、最終日にはプレゼンテーションコンテストを行いました。

研修を通じて、企業の課題解決に向けた手段や取り組み方を学ぶとともに、組織の垣根を超えて意見を交わすことで横のつながりを深めていくことが出来ました。

当協会では引き続きこのような研修を通じて、経営支援人材の育成、金融機関や関係機関との連携強化に努めてまいります。

※T-PLAN株式会社は、太陽光発電による小型EV用の蓄電システム「青空コンセント」を開発しています。

小型EVと併用することでCO₂の排出をゼロとすることが可能であり、SDGsやBCP対策としても今後様々な用途での使用が期待されています。



金融機関との連携強化の取り組みを紹介します

令和5年11月1日に、大分銀行、日本政策金融公庫、当協会で「金融機関との連携」、「創業支援」を目的とした勉強会を開催しました。創業資金や創業支援メニューについて紹介し、創業支援時における着眼点についても説明しました。短い時間でしたが活発な意見交換がなされ、金融機関との連携を強化することができました。

また、令和5年11月から12月に開催された大分銀行「法人営業初級者プログラム研修」に、当協会より職員を派遣しました。職員向け研修の1コマをお借りして、信用保証協会の概要、事前協議の流れや主要な保証制度について説明を行い、信用保証協会に対する理解を深めていただく機会となりました。

当協会では金融機関の皆さまとの連携深化と更なる信用保証制度の普及を目的に、随時金融機関向けの説明会等を実施しております。開催を希望される場合はお気軽にお問い合わせください。



令和5年度 第2回外部評価委員会を開催しました

令和5年12月8日に「令和5年度 第2回外部評価委員会」を開催しました。

当委員会は経営の透明性を向上させ、対外的な説明責任を適切に果たすことを目的として設けているものです。今回は令和5年度上期の事業実績に対して意見、評価をいただきました。

委員の方の意見に基づいて、今後も業務の改善に取り組んでまいります。



コンプライアンスに係る内部研修を実施しました

令和5年10月13日、11月14日にコンプライアンスに係る内部研修を実施しました。講師として、法律事務所エフワンの大森克磨弁護士をお招きしました。大森弁護士には、当協会の公益通報窓口を務めていただいています。

当日は、「公益通報者保護制度」及び「LGBTQ」の2つのテーマについてお話していただきました。公益通報者保護制度や内部通報制度の概要等について説明していただき、制度の目的や仕組みについて知ることができました。また、「LGBTQ」のテーマでは、ジェンダーの多様性に対する考え方や取り組み等について、様々な事例を交えながら学ぶことができました。

「公益通報者保護制度」及び「LGBTQ」についてたくさんの気づきを得られる貴重な研修となりました。近年は様々な企業において不正行為が明らかになるなど、組織のコンプライアンス態勢の強化が求められています。今回の研修を通して学んだことを活かし、適切な業務運営に努めてまいります。



経営力再構築伴走支援をテーマとした 内部研修を行いました

中小企業基盤整備機構九州本部から三室忠之中小企業診断士を講師としてお招きし、経営力再構築伴走支援のポイントを中心とした若手職員向けの内部研修を行いました。

従来の経営支援ではいかに経営課題を解決するかに重きを置いていましたが、伴走支援では対話と傾聴を通じて課題を設定し、経営者の潜在力を引き出し自走を促すことが重要であると学びました。また、伴走支援に必要な「対話力」について、事業承継事例を用いたロールプレイングを行うことで、事業承継時のヒアリングのポイントについても学ぶことができました。

事業の成長、継続を導くためには伴走支援が求められているところであり、今後もこのような研修を通じて、職員のスキルアップに努めたいと思います。



カレンダー、手帳を作製しました



2024年版のカレンダー、手帳を作製しました。これらは、九州地区の信用保証協会が共同で毎年作製をしているものです。

今年の壁掛カレンダーは「九州・沖縄の絶景」をテーマに、九州・沖縄各県のさまざまな絶景を美しい写真で紹介しています。

信用保証協会出前講座のご案内

中小企業者、中小企業支援機関、金融機関、教育機関等の皆さまのもとへ当協会の職員が講師としてお伺いし、ご要望に応じた出前講座を行います。

- 信用保証制度に関すること
- 財務に関すること
- 経営支援（創業、再生等）に関すること
- 金融機関等の若手職員の方に向けた研修
など

詳しくは担当部署までご連絡ください。

【担当部署】 総務部 企画情報課 TEL：097-532-8348

出張金融相談会のご案内

保証及び金融の相談会を以下のとおり実施しております。お気軽にお越しください！

- 【中津地区】 ～ 毎月第3火曜日 ～
午前10時～午後3時（於 中津商工会議所）
- 【日田地区】 ～ 毎月第2火曜日 ～
午後1時～午後3時（於 日田商工会議所）
- 【佐伯地区】 ～ 毎月第2木曜日 ～
午前10時～正午（於 佐伯商工会議所）

※日時は急遽変更となる場合がございますので、事前にご確認ください。

【お問い合わせ先】 保証部 保証二課 TEL：097-532-8247

部署名		TEL&FAX番号		業務内容	
総務部 (大分県中小企業会館3階)	総務課	TEL	097-532-8336	総務、庶務、経理、労務、人事	
		FAX	097-538-0862		
	企画情報課	TEL	097-532-8348	企画、広報、広聴、情報処理、システム管理、 研修、保証料受入	
		FAX	097-538-0862		
保証部 (大分県信用保証協会別館3階)	保証一課	TEL	097-532-8246	保証審査、金融相談、 創業支援、専門家派遣、 条件変更	大分市、竹田市、 豊後大野市、由布市
		FAX	097-538-0871		
	保証二課	TEL	097-532-8247		上記以外の地区
		FAX	097-538-0865		
	創業・連携推進課	TEL	097-532-8295	創業支援、外部機関連携	
		FAX	097-538-0871		
事務管理課 DX推進室	TEL	097-532-8265	保証事務、書類の電子化		
	FAX	097-538-0871			
経営支援部 (大分県中小企業会館2階)	経営支援一課	TEL	097-532-8296	経営支援、再生支援、 事業承継支援、条件変更、 専門家派遣、期中管理	(豊和銀行、大分信用金庫、 大分みらい信用金庫、 日田信用金庫、商工中金)
		FAX	097-538-0896		
	経営支援二課	TEL	097-532-8297		(大分銀行、 大分県信用組合、 県外金融機関)
		FAX	097-538-0896		
	管理課	TEL	097-532-8245	回収、管理事務、代位弁済、保険金請求、訴訟	
		FAX	097-538-0896		
監査室 (大分県中小企業会館3階)	TEL	097-532-8348	内部監査、コンプライアンス、危機管理		
	FAX	097-538-0862			



信頼、提案、飛躍、夢またひとつ新時代へ
大分県信用保証協会

〒870-0026 大分市金池町3丁目1番64号
 大分県中小企業会館内
 ホームページ www.oita-cgc.or.jp/

